



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：泌尿器科 佐野 雅之

【研究責任者】

聖路加国際病院 泌尿器科 佐野 雅之

前立腺癌に対する放射線治療後の2次発癌に関する研究

1. 研究の対象

2003年8月～2022年8月に当院で前立腺癌に対する放射線治療を受けられ1年以上経過をみられている方

2. 研究の目的・方法

現在前立腺癌に対する放射線治療は手術療法と並び標準治療とされています。また手術治療後の生化学的再発に対する救済療法、転移性前立腺癌における局所療法としての放射線治療とその適応は多岐にわたります。しかしながら放射線治療後の2次性発癌のリスクが有意に上昇することが知られており、今回、当院における前立腺癌に関連する放射線治療後の2次発癌について調査することで、放射線治療の影響を明らかにすることを目的としております。なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2024年8月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2023年10月6日を予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 カルテ番号、年齢、病理検体番号、病歴、合併症、副作用等の発生状況、採血データ、治療内容、照射線量、発癌の有無、発癌部位に関するデータ